

柏市DX推進ガイドライン

2022 ▶ 2025

2022年度進捗報告

柏市企画部DX推進課 2023.5

DX(ディーエックス)

「デジタル・トランスフォーメーション Digital Transformation」の略称。

デジタル技術を日常のなかに浸透させることにより、
人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

市長メッセージ

DX

令和4年度は、様々なDX施策を展開するなかで、『「つながる市役所」と「業務改革・効率化・価値創造」の実現のためには、前例にとらわれずに変化していくことが必要である』と実感した1年でした。令和5年度も市民の皆様へ利便性を実感していただけるDXを進めるとともに、「新しいものを他に先駆けて生み出すこと」にチャレンジしたいと考えています。



令和4年度：行政手続きのオンライン化、キャッシュレス決済

令和4年度は、行政手続きのオンライン化を進めました。学区外就学や就学援助の申請、こどもルーム（学童保育）の入所申込など、これまで紙で行っていた行政手続きのオンライン化を進めるとともに、マイナンバーカードの利活用として「ぴったりサービス」の拡大や「引っ越しワンストップサービス」の提供を行いました。また、証明書や施設利用料の支払いについてキャッシュレス決済できるよう31ヶ所の窓口へキャッシュレス環境を整備しました。

令和5年度：SNS活用・公共施設Wi-Fi整備

令和5年度は、SNSを活用した広報や行政手続きのオンライン化を行います。市民の皆様がふだんから使い慣れているサービスを活用することで利便性を高めます。また、デジタル化する社会のインフラとして公共施設のWi-Fi環境の拡大を行います。

「今後の展開」について
拡大～事業範囲、サービス対象等を拡大するもの
維持～事業を継続しつつ活用を促進するもの

アナログ市役所からの脱却

施策	進捗状況	詳細	今後の展開
キャッシュレス決済	提供中	令和4年度から31ヶ所の窓口で提供（市民課や市民税課、沼南支所、出張所、近隣センター、柏駅前行政サービスセンター、柏の葉サービスコーナー、ラコルタ柏、スポーツ施設）。	維持
公共施設Wi-Fi整備	提供中	Wi-Fiが利用できる範囲を拡大するための事前調査を27拠点で実施。 ※令和5年10月頃をめどにすべての近隣センターの貸出スペースでの提供開始予定。	拡大
スマート窓口（書かない・待たない窓口）	検討中	まずはオンライン申請の拡大を優先し、来庁しなくても行政手続き可能にする。	時期を見定めて実行



いつでもどこでもつながる市役所

施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
行政手続のオンライン化	オンライン申請の拡大	提供中	学区外就学や就学援助の申請、こどもルーム（学童保育）の入所申込を始め、約350件の行政手続きをオンライン化。令和4年度中の総受付件数は74,683件（単発イベント含） ＜オンライン申請の拡大＞ 令和5年度までに出張所で取扱う手続きを、令和6年度までに市民向けの手続きを、令和7年度までに事業者向けの手続きをそれぞれオンライン化することで、オンライン化率『100%』の達成を目指す。	拡大
	マイナンバーカードを活用した申請	提供中	令和5年2月から提供。令和4年度中の総受付件数は1,000件（有効申請件数(処理件数は823件。)紙申請を含めた手続き数全体のうち、オンライン申請の割合は9.0%。	維持
	ぴったりサービス（マイナポータルからの申請）	提供中	11手続きをぴったりサービスで受付・案内。令和4年度中の総受付件数は1,032件。	維持
マイナンバーカードの普及促進	マイナンバーカードの交付	提供中	令和5年3月31日時点における、人口に対する申請件数率は76.28%、交付枚数率は65.0%。	維持
	マイナポイント窓口	提供中	本庁舎及び沼南庁舎に窓口を設置。約33,000件の利用。	需要に合わせて縮小

いつでもどこでもつながる市役所

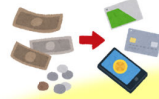
施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
行政手続きのオンライン化	電子図書サービス	提供中	令和5年1月から提供。 令和4年度中の貸出回数は8,604回。	維持
	保育給付申請システム	提供中	保育無償化における保育施設からの給付申請を受付。令和4年度は104施設が利用。	維持
相談窓口のオンライン化	かしまるネット (福祉のビデオ通話相談)	提供中	令和4年12月から11拠点で提供。利用者数は5名。	拡大



休日でも 自宅でも
パソコンやスマートフォンで申請できる



離れた場所からでも
専門的な相談を
受けることができる



支払いもオンライン決済で
スマートに (キャッシュレス)



マイナンバーカード利用で
本人確認がスムーズに



個人情報利用の同意で添付も不要に



画面のとおりに入力したり、
関係書類を添付すればよいので
申請漏れの心配なし

だれもがつながる市役所

施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
SNSでつながる行政サービス		準備中	LINEを利用した広報・オンライン申請受付に向けて準備中。 ※令和5年4月28日より、「住民票の写しの交付申請」と「印鑑登録証明書の交付申請」を受付開始。	令和5年度開始
オープンデータ公開		提供中	23件のオープンデータを提供中。	拡大
地図情報公開	Googleマイマップ	提供中	14種類の地図情報を提供中(都市計画情報配信サービスを除く)。	需要に合わせて縮小
	公開型GIS	準備中	柏市が保有する地図情報を公開するためのシステムを導入予定。	令和5年度開始
市民・地域のデジタル化サポート	IT(パソコン)講座	提供中	中央公民館で18講座を開催。233名の市民が参加。 ※デジタル活用支援員制度を活用予定。	拡大
	マイナポイント窓口	提供中	本庁舎及び沼南庁舎に窓口を設置。約33,000件の利用。	需要に合わせて縮小
GIGAスクール構想にもとづくICT活用		提供中	リモート授業等の環境を小中全校で整備済み。デジタル教材やクラウドサービスの活用により、家庭学習を含めたICT活用を推進。	拡大

事務の簡素化・効率化

施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
業務手法・ルールの見直し	公文書の電子決裁	実行中	令和5年3月の電子決裁率は87.9%。	維持
	伝票の電子決裁	実行中	副市長以上の支出命令票を電子決裁に移行。	拡大
	A I - 議事録作成システム	実行中	232件の会議で利用。	維持
	業務改善アプリ作成ツールの活用	実行中	業務改善アプリ作成ツール「kintone」を16部署で利用。	維持
	クラウドリスク評価サービス	実行中	クラウドリスク評価サービス「Assured」を自治体で初めて導入。利用中のクラウドサービス13件についてセキュリティ調査を実施。	維持
ペーパーレス	ペーパーレス会議システム	実行中	市長及び副市長への説明資料、部長以上等の会議で使用。	維持
コミュニケーションの革新	チャットツール	準備中	庁内コミュニケーションの革新のため、チャットツールを導入予定。	令和5年度開始
	災害情報収集システム、災害情報管理システム	準備中	災害対応をスムーズに行うため、災害時の情報収集・情報共有・コミュニケーションに利用するシステムを導入予定。	令和5年度開始
自治体情報システムの標準化・共通化		実行中	標準仕様書の読み込み及び課題の洗い出し、課題への対応方針の検討を実施。	維持

多様な働き方（テレワーク）

施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
テレワーク	テレワーク・モバイルワーク環境整備	準備中	安全に外部から庁内ネットワークに接続可能な環境を整備予定。	令和5年度開始
	業務用Wi-Fi整備	実行中	タブレット等で業務を行うための業務用Wi-Fiを7つの庁舎に整備。	維持
	レイアウト変更（フリーアドレス）	準備中	本庁舎3階において、新しい働き方を実現するモデルオフィスとして令和5年秋をめどに実施予定。	令和5年度開始



業務手法・ルールの見直し、ペーパーレス、コミュニケーションの革新を進めると



場所にとらわれず、自治体業務に従事可能になる



非常時や訪問・出張先からも行政サービスの提供ができる

庁内推進体制

施策	施策の内容	進捗状況	詳細	今後の展開
トップからの継続的なメッセージ	『DX通信』の発信	実行中	副市長からの職員向けメッセージを10回発信。	維持
庁内推進体制 (企画部による先導)	チャットツールトライアル	実行中	令和4年4月から企画部を中心に6所属でチャットツールのトライアルを実施。	終了
	レイアウト変更(フリーアドレス)の先行実施	準備中	令和5年秋実施予定の本庁舎3階フロアのレイアウト変更に先駆けて、令和5年4月からDX推進課において先行実施。	令和5年度開始
職員に対するデジタル教育の拡充	オンライン申請ツール研修	実行中	オンライン申請ツール(L o G o フォーム)の操作研修を2回実施(102名の職員が参加)。	維持
	B P R 研修	実行中	B P R 研修を2回実施(42名の職員が参加)。	終了
	自主勉強会	実行中	システム導入に関する読書会を月1回×5回、DX人材育成に関する読書会を月1回×6回実施(29名の職員が参加)。	維持